

3x3 埼玉県大会 大会注意事項

1 競技方法

- (1) 「2018 バasketボール競技規則(3x3 競技規則)」に準ずる。
- (2) 予選リーグを行い、上位チームによる決勝トーナメントを行う。
- (3) 組合せは、県協会の責任抽選とし、大会当日に発表する。
- (4) 没収試合・棄権と当該チームの扱い(スコア等)

ア 試合開始予定時刻になってもコート上に3名以上の選手が揃わなかった場合、その試合は没収試合となる。

イ 試合開始後、対戦相手チームの全員がケガや退場などにより棄権した場合、勝ちチームは、その時点での得点を試合結果とする。ただし、棄権した負けたチーム得点は、0点となる。

ウ 次の行為を行ったチームは、運営本部の判断により、失格処分となる場合がある。

(その場合、スコア上の扱いについては、運営本部の判断による。)

・試合中の危険なプレイ ・故意の反則 ・マナー違反 ・その他大会運営に支障をきたす行為

エ 自チームに与えられたオフィシャルに遅れた場合、自チームの次の試合を没収試合とする。

(5) グループリーグの順位決定方法

ア 勝ち数が多いチームを上位とする。

イ 勝ち数が同じ場合は、次の通りとする。

(ア) 2チームの勝ち数が同じ場合は、当該チーム間の対戦で勝ったチームを上位とする。

(イ) 3チーム以上のチームの勝ち数が同じ場合は、1試合の平均得点(ゴールアベレージ)が高いチームを上位とする。

ただし、ゴールアベレージの算出に際し、没収試合の扱いにより勝った試合は、試合数及び、その試合の得点は換算しないものとする。

2 競技規則補足

(1) 使用球

6号球(JBA 検定球)を使用する。

(2) 参加人数

ア 選手4名とスタッフ2名以内とする。(コーチやチーム関係者はコート内に入れない。)

イ 男女の混成チームは認められない。

ウ 外国籍選手の登録は2名までとする。

(3) テーブル・オフィシャルズ

ア オフィシャルは定められた1チームで担当する。(遅れた場合は、自チームの次の試合を没収試合とする。)

イ スコアラー、タイマー(得点操作含む)、ショット・クロック・オペレーター(12秒計オペレーター)、コートスイーパー各1名とする。

ウ スコアラーがショット・クロックを操作する。

(4) タイム・アウト

各チームに1回(30秒)ずつのタイム・アウトが認められる。ただし、延長時限ではタイム・アウトは認められない。

(5) ゲームの開始

ア ウォーム・アップ

それぞれのチームは、両チーム同時に、同じハーフ・コートを使用してゲーム開始1分30秒前までウォーム・アップをすることができる。

イ ゲームの開始

最初にどちらのチームの攻撃でゲームを開始するかは、“じゃんけん”によって決める。

(6) 競技時間

ゲームは、10分のピリオドを1回だけ行う。

ただし、残り1分からアウトオブバウンズ、ファウル、フリースロー時にはゲームクロックを止める。

(7) ユニフォーム

ア 各チームは、濃淡の2色のシャツを用意しなければならない。(リバーシブルシャツ可)

イ パンツの色は、必ずしもシャツと同じ色でなくてもよい。

ウ チーム・メンバー全員が同じデザインの色や形のシャツとパンツを着用しなければならない。

エ チーム・メンバーは、シャツの前と背中の見えやすい位置に、シャツの色とはっきりと区別できる単色で、かつ文字の幅が2cm以上の番号(『0』~『99』)を付けなければならない。

オ シャツ・パンツともに製造者マーク(メーカー・ロゴ)を各1か所付けることができる。ただし、どちらも大きさは「20cm²」以下とする。

カ シャツ・パンツに広告や商標等を付ける場合、各2社までとする。シャツ・パンツの色および、番号がわかりにくくなるような大きさやデザインのもの認められない。またチーム全員が同じデザインの広告や商標等でなければならない。

キ 今開催時期に限り、ユニフォームシャツの下にユニフォームシャツからはみ出してしまうシャツを着用してもよい。

ク 今開催時期に限り、ユニフォームパンツの下にユニフォームパンツより長いサポーターのようなものを着用してもよい。

ケ 選手が着用したもので、審判がプレイに支障があると認めたものは、その指示に従い速やかに脱ぐこと。

3 競技上の注意

(1) エントリー変更

ア 大会当日の受付時までに入エントリー変更用紙を提出すること。

イ 参加申込書(エントリー表)に記載された選手・背番号は、受付終了後に変更できない。

ウ エントリーチェック

大会当日に、チーム代表者による参加申込書(エントリー表)に基づくエントリー確認を行う。

(2) 参加申込書(エントリー表)の不備・不正補強(未登録選手・二重登録)

下記に違反した場合、運営本部にて協議し本協会が処罰する。

ア 試合開始前に提出された参加申込書(エントリー表)の不備(記載と異なる参加資格など)・不正補強が確認された場合、該当選手を失格させ試合を行う。

イ 試合中及び試合終了後に確認された場合、理由の如何を問わず没収試合とする。

(3) スコアシート

ア チーム代表者は、ゲーム開始5分前までにチームメンバーの氏名・背番号をスコアシートに記入すること。

イ 第二試合以降はスコアシートの先行記入を行うこと(前の試合を目処とする)。

(4) 試合開始時間が定刻より遅れたときは、5分間の練習時間をおく。

(5) ペットボトルのフロアでの使用は禁止とする。スクイズボトルを使用すること。

(6) コート内及びコート付近でのビデオ撮影、写真撮影等は禁止する。

(7) 会場備品・ガラス・ドア・リング・ネット等の破損、オフィシャル器具・ストップウォッチ等の故障等が起きたら、速やかに運営本部へ連絡すること。

(8) 競技中の怪我について

ア プレイヤーは、ピアスやネックレスなどルールで認められないものは身に着けてはいけない。また、長い爪は相手を怪我させることもあるので、短く切っておくこと。

イ 競技中の怪我については、本協会では責任を負いかねるので、各チームで適切な準備及び処置をすること。

ウ スポーツマンシップの精神から大きく逸脱したプレイ等の行動による競技中の怪我については、埼玉県バスケットボール協会が必要であると判断した場合は理事会等において検証し当該選手や当該チーム等に対し処分を下す事がある。

(9) 棄権

ア 試合開始時刻に遅刻すれば理由の如何を問わず没収試合とする。これはオフィシャルの担当チームにも適用する。この確認はコート責任者(運営本部)が行う。

イ 止むを得ず棄権をする場合は、必ず試合当日前までに「5 連絡先」に連絡すること。

4 運営上の注意

(1) コートの準備

ア 第一試合の両チームで協力して行う。会場集合時間は、8時30分とする。

イ 準備の範囲は、ベンチ・リング・オフィシャル席とし、両チームで準備を行う。

(2) コートの後片付け

ア 最終試合の両チームとオフィシャルを担当したチームで協力して行う。

イ 最終試合の両チームは、ベンチ・リングを片付け、コートの清掃を行う。オフィシャルを担当したチームは、オフィシャル用具・オフィシャル席の片付けを行う。

ウ 最終試合の両チーム代表者と運営本部で体育館内(フロア・ロビー・更衣室等)の点検を行う。

エ 準備・後片付けを怠った場合、運営本部がこれを確認し、罰則を適用する。

(3) 会場内でのマナー

ア 各チームはコート内の整理整頓及び喫煙場所に注意し、清潔・清掃を励行すること。

イ 競技フロアでの更衣は行わないこと。

(4) 貴重品・所有物の管理

各自が責任をもって管理すること。紛失・破損があっても、本協会・体育館では一切の責任を負わない。

(5) ゴミの持ち帰り

ア 各自で出したゴミは、すべて持ち帰ること。ただし、体育館に設置されている自販機で購入した飲み物の空きカン・紙カップ等は専用ゴミ箱があればこの限りではない。

イ 各チーム代表者は体育館に到着次第、ゴミ袋を運営本部から受け取る。試合後、チームから出たゴミだけではなく、周りのゴミ(例えば更衣室、トイレなど)も収集し、持ち帰るようにする。

(6) AED設置場所は、確認しておくこと。

(7) その他、会場利用心得・大会全般に関して、社会人としての自覚ある態度で臨むこと。

(8) 大会での盗難・怪我・事故等については、各自の責任とし、本協会は一切責任を負わない。

5 連絡先

一般社団法人埼玉県バスケットボール協会

電話:048-871-5169

E-mail:sbasai@xg7.so-net.ne.jp

6 会場

会場	所在地	管理事務所 電話番号	交通機関 (最寄り駅)
スポーツ総合センター	埼玉県上尾市東町3-1679	048-774-5551	JR高崎線・上尾駅 (東口)下車 徒歩約28分 ・ぐるっとくん(市内循環バス)5番停留所